

南アジア気象水文研究連絡会 2019-07-13

最近の活動報告 林泰一

1. 取り組んでいる課題

- (1) インドの灌漑問題(京大農学研究科 村上科研)
- (2) 岡山大(ため池の堤防強度調査)
バンガロール付近(IISc)、アッサム(IITG)、メガラヤ(NEHU、IIAC)
熊本大(アッサムの茶園の灌漑地上気象観測あり)
アッサム ブラマプトラ 北岸の茶園
- (3) インド亜大陸の降水などのレビュー論文
JpGUへの投稿を計画
- (4) ミャンマーの雷センサー設置(成田さん、上米良さん)
- (5) 南アジア、東南アジアの農村開発(安藤、東南研実践型地域研究室)
7月21日に安藤科研の研究打合せ会(岡山理科大)
- (6) インドの論文査読 5つ(2018-2019年)
- (7) 発展途上国の気象観測のサポート(JICA,NPO MeST-Japan 京都分室)
- (8) 他のNPOとの連携(NPO SEEDS Asiaなど)

2. 2018年度までの活動

- ・バングラデシュ、アッサムの過去120年間の日雨量のデータベースの作成
- ・バングラデシュにおけるサイクロン被害の調査研究

3. 今後の計画

NPOを中心とした発展途上国の気象観測のサポート